

**1. 件名**

令和7年度八千代平和事業

映画「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」を上映します

**2. 内容（目的、日時、場所、特徴等）****(1) 概要**

昭和62年に「平和都市宣言」をした本市では、八千代平和事業市民実行委員会との共催で「八千代平和事業」を実施しています。

今年度は、映画「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」の上映を行います。

**(2) 日時**

令和7年8月31日（日）①上映：午前10時（開場：午前9時30分）

②上映：午後2時（開場：午後1時30分）

**(3) 内容**

SNSを中心に「とにかく泣ける」と話題になり、累計発行部数70万部を突破したベストセラー小説を映画化した感動作です。

**(4) 場所**

勝田台文化センターホール

**(5) 入場料**

全席自由

・一般：1,100円（当日1,300円）

・18歳以下、障がい者：600円

**(6) チケット販売場所**

八千代市市民会館、八千代台文化センター、勝田台文化センター、  
八千代市地域振興財団チケットサービス

**3. 添付資料**

令和7年度八千代平和事業チラシ

**4. 主催・共催者名**

主催：八千代市、八千代平和事業市民実行委員会

後援：東葉高速鉄道株式会社

主管：(公財)八千代市地域振興財団

**5. 問い合わせ先（住所、電話、担当課等）**

八千代市企画部シティプロモーション課 電話：047-421-6703

(公財)八千代市地域振興財団 電話：047-483-5111

令和7年度 八千代平和事業

君のために、生きたい

あなたと一緒に、生きたい



# あの花が 咲く丘で、 君とまた出会えたら。

目が覚めると、そこは1945年の日本。初めて愛した人は、特攻隊員でした —  
時を超えた愛に、あなたもきっと涙する

福原遥 水上恒司

伊藤健太郎 嶋崎斗亜 上川周作 小野塚勇人 出口夏希  
坪倉由幸 津田寛治 天寿光希 中嶋朋子 / 松坂慶子

主題歌：「想望」福山雅治 (アムーズ/Polydor Records)

原作：汐見夏衛『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』（スターツ出版文庫）

監督：成田洋一 脚本：山浦雅大 成田洋一 音楽：ノグチリュウ

エグゼクティブプロデューサー：吉田繁暁 企画：新垣弘隆 企画・プロデューサー：西麻美 撮影：小林拓 Bカメラ：成田伸二 照明：岸本秀一 録音：鈴木健太郎 監音補：高明 制作担当：村山亜希子  
美術：丸尾知行 中川理仁 装飾：佐々木博崇 山本直輝 衣裳：早川奈緒美 白井恵 ヘアメイク：永江三千子 ポスプロスーパーバイザー：佐藤正晃 VFXプロデューサー：山口幸治 ポスプロコーディネーター：朝海清史  
編集：岩間徳裕 音響効果：渋谷圭介 音楽プロデューサー：茂木英典 宣伝プロデューサー：松浦由里子 アシスタントプロデューサー：田中裕章 ラインプロデューサー：湊谷恭史  
制作プロダクション：ダーウィン 制作協力：松竹映像センター 企画・製作幹事・配給：松竹  
製作：「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」製作委員会(松竹 澄和 スターツグループ スターツ出版 研音 日本出版販売 コロナワールド 松竹ブロードキャスティング) ©2023「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」製作委員会

2025. **8/31** 日 ① 10:00 ② 14:00 上映  
勝田台文化センターホール

【全席自由】一般1,100円(当日1,300円) 賛助会員・18歳以下・障がい者600円  
各回小・中学生先着30名無料招待(八千代市市民会館に直接電話にて申し込み)

## プレイガイド

チケットはこちらから



八千代市市民会館 ☎047-483-5111 八千代台文化センター ☎047-482-1833 勝田台文化センター ☎047-483-2141

八千代市地域振興財団チケットサービス <https://www.cnplayguide.com/ycp/>

●お問い合わせ 公益財団法人八千代市地域振興財団 ☎047-483-5111

【主催】八千代市/八千代平和事業市民実行委員会 【後援】八千代市教育委員会/東葉高速鉄道株式会社【主管】八千代市地域振興財団



突然現れた私を、  
何度も何度も  
助けてくれた  
強くて優しい人。  
でも彼は——。

## INTRODUCTION

SNSを中心に「とにかく泣ける」と話題になり、累計発行部数70万部を突破した汐見夏衛によるベストセラー小説「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」(スターツ出版文庫)。

現代の女子高生・百合が、1945年の日本にタイムスリップし、そこで出会った彰にどんどん惹かれていくが、彼は特攻隊員だったという、この世代を問わず泣ける原作が、NHK連続テレビ小説「舞いあがれ!」(22)を始め主演作が相次ぐ福原遥、「中学聖日記」(18/TBS)での鮮烈なデビュー後、話題作への出演が続く水上恒司をW主演に迎え、感動の映画化。

そして主題歌は、福山雅治による書下ろし新曲「想望」。壮大なバラードが映画のラストを彩る。

人を愛すること、大切に思うこと、共に生きること——。

今では当たり前のことが許されなかった時代に出会った、百合と彰。

2人の時を超えた愛が交差する、涙なくしては観られないラブストーリーがこの冬、誕生する——。



## STORY

親や学校、すべてにイライラして不満ばかりの高校生の百合(福原遥)。

ある日、進路をめぐって母親の幸恵(中嶋朋子)とぶつかり家出をし、近所の防空壕跡に逃げ込むが、朝目が覚めるとそこは1945年の6月…戦時中の日本だった。

偶然通りかかった彰(水上恒司)に助けられ、軍の指定食堂に連れていかれる百合。

そこで女将のツル(松坂慶子)や勤労学生の千代(出口夏希)、石丸(伊藤健太郎)、

板倉(嶋崎斗亜)、寺岡(上川周作)、加藤(小野塚勇人)たちと出会い、

日々を過ごす中で、彰に何度も助けられ、その誠実さや優しさにどんどん惹かれていく百合。

だが彰は特攻隊員で、程なく命がけて戦地に飛び運命だった——。

## 八千代平和事業

昭和62年、平和希求のもと「平和都市宣言」をした八千代市では、平和であることの尊さを永遠に伝えていくため、市民等で構成された「八千代平和事業市民実行委員会」とともに、平和への取り組みを行っています。

◀ 平和祈念碑(昭和61年八千代市市民会館前に建立)

